

Qualys プラットフォームに組み込まれた、スキャン不要のアドバイザリトリガー型脆弱性検出。

ケイデンスギャップ:

攻撃者は、ほとんどのスキャン期間が始まる前に、公開された CVE を悪用するようになっていきます。これは人間のパッチ適用サイクルよりもはるかに速く、防御側が初めて脆弱性を発見するまでの時間はマイナス 7 日間です。カバレッジは断片化されています。ファーストパーティのスキャナー、エージェント、サードパーティのインベントリはそれぞれ異なる環境の一部しか認識していないため、チームは対策を講じる前にこれらの情報を統合する必要があります。攻撃までの時間がマイナス日数で計測される世界では、ケイデンスギャップ、インフラストラクチャのオーバーヘッド、カバレッジの盲点、そして 12~24 時間の修復期間が、攻撃者が AI のスピードで悪用できるリスクの拡大を生み出しています。

InstaScan のご紹介:

InstaScan は、エージェント、スキャナー、コンテナセキュリティから得られる Qualys 独自のシグナルと、外部から取り込んだインベントリやテレメトリ情報を統合する、継続的かつスキャン不要（スキャンレス）な機能です。これにより、脆弱性情報が公開されてから数分以内に、信頼性の高いエクスపోージャー（脅威にさらされている状態）の検出結果を提供します。スケジュールに基づくスキャンやバッチ処理、シグネチャのリリースに依存する従来のスキャン型検出モデルとは異なり、InstaScan は継続的かつイベント駆動型の可視性を提供し、より迅速な優先順位付けと早期の対応を可能にします。

InstaScan の仕組み:

InstaScan の中核を担うインテリジェンスエンジン「Agent Insta」は、管理上の負担をかけることなく正確な検知結果を提供し、運用上の障壁を排除します。CVE フィード、ベンダーのセキュリティアドバイザリ、脅威インテリジェンスを継続的に取り込み、公開と同時にそれらを即座に対処可能なシグナルへと変換します。さらに、バージョン情報を考慮した脅威データを Qualys のリアルタイム・インベントリと照合することで、新たなスキャンを実行することなく脆弱性の露出箇所を特定します。そして、検知された各事象について、情報の鮮度、精度、関連性、重要度に基づきスコアリングを行い、信頼性の高いシグナルのみを TruRisk や後続のワークフローへと送信します。

AI による高速な検出

AI による高速な検知機能により、脆弱性情報が公開されてから次のスキャンサイクルを待つことなく、数分以内に新たな脆弱性が可視化されます。これは、脆弱性の公開と可視化の間のタイムラグを解消する、実環境での AI による高速な検知です。

悪用可能な資産の特定

新たな脆弱性は、次のスキャンサイクルを待つことなく、アドバイザリの公開から数分以内に可視化されるため、情報開示から可視化までのタイムラグが解消されます。

確証を伴う迅速な修復

スキャンによる確認を待つのではなく、信頼性が高く、確信度スコアが付与されたシグナルに基づいて修復が開始されます。



Agent Insta

Scanless detection of vulnerabilities at the speed of disclosure

Detects newly disclosed vulnerabilities within minutes — no scan window — by converting inventory and telemetry you already have from Qualys and non-Qualys sources into high-confidence findings.

Core Skills

- Scanless Detection
- AI-speed Exposure Monitoring
- Zero-Day Rapid Response

New

脅威に即した運用サイクル

エージェント、スキャナー、サードパーティのフィードよりも先に、インテリジェンスの着信に合わせて新たな脅威の露出を特定します。

修復までの時間を短縮する

検知の遅れを解消し、AI による正規化と信頼度スコアが付与されたシグナルを活用することで、優先順位付けと修復を迅速化します。

フロンティア AI への対応力を実証

自律的な防御を実現する、マシン・スピードで動作するエージェント型かつスキャン不要の検知機能により、攻撃者のスピードに対抗します。

InstaScan を活用すれば、既存のインベントリを、次のアドバイザリが出されてからわずか数分で、エクスపోージャーを視認可能な状態へと変えることができます。



今すぐトライ